



第4回

# MOA美術館 児童作品展 in 九州国立博物館

令和2年1月7日(火) - 13日(月・祝)

入場料無料

九州国立博物館 1階 エントランス 《福岡県太宰府市石坂4-7-2》

開館時間: 9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで) ※期間中の10、11日(金・土曜日)は ~ 20:00 (入館は19:30まで)

主催 MOA美術館(公益財団法人岡田茂吉美術文化財団)「MOA美術館児童作品展in九州国立博物館」実行委員会

共催 九州国立博物館、福岡県 協力 NPO法人太宰府アートのたね

後援 文部科学省、外務省、厚生労働省、農林水産省、環境省、日本ユネスコ国内委員会、公益社団法人日本PTA全国協議会、公益社団法人全国子ども会連合会、全国新聞社事業協議会、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟、公益財団法人海外日系人協会、全国連合小学校長会、太宰府天満宮、公益財団法人福岡県国際交流センター、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、各県教育委員会、太宰府市、太宰府市教育委員会、西日本新聞社、テレビ西日本

# MOA美術館 児童作品展 in 九州国立博物館

令和2年1月7日(火) - 13日(月・祝) **入場料無料**

九州国立博物館 1階 エントランス《福岡県太宰府市石坂4-7-2》開館時間:9:30~17:00(入館は16:30まで)  
※期間中の10、11日(金・土曜日)は~20:00(入館は19:30まで)

## 実行委員長

陶芸家,重要無形文化財保持者(人間国宝)

**福島 善三**

## 展示作品

九州各県、沖縄県、大韓民国、タイ王国

日本と海外の子どもの

作品が集まりました!

[ 絵画の部 ] 63点

[ 書写の部 ] 22点



**M**OA美術館児童作品展は、子どもたちが、自然・環境、社会、他者との関わりを通して、興味や関心をもったことを、感性を働かせながら、絵画や書写によって表現することで、情操を養い、豊かな心、生きる力を育てることを目的に開催しています。昨年は、国内および海外11か国を含む418会場で開催し、応募総数は、45万6千点、参加校数は9,431校となりました。本展「第4回MOA美術館児童作品展in九州国立博物館」は、九州・沖縄・大韓民国・タイ王国の各会場の優秀作品を一堂に集め、日本およびアジアの美の文化を世界に発信していくことを願い、開催を致します。

美を  
楽し  
む心  
が  
“生  
きる  
力”  
に  
なる

## 表彰式

[日時]

令和2年1月12日(日)13:00~

[会場]

九州国立博物館 ミュージアムホール

### 同日開催 関連イベント

① NPO法人太宰府アートのたね  
ジェルグラスとウィンドスターをつくろう!

[時間] 11:00~16:00

[参加費] ジェルキャンドル 500円,  
ウィンドスター 200円

② 茶の湯を楽しもう

どなたでも  
参加できます



## 交通アクセス

### ○ 公共交通機関

[西鉄電車] 西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分/急行約19分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で西鉄太宰府駅下車、徒歩約10分 ※特急/急行料金不要

[JR] JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約5分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用

[西鉄バス] 博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

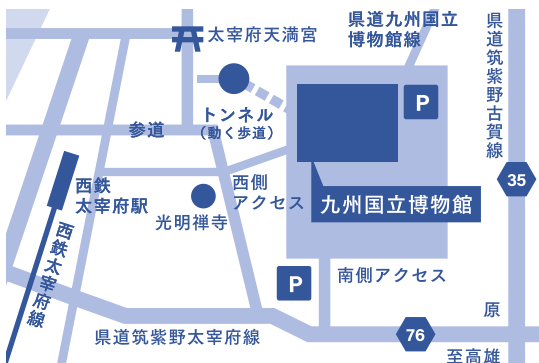
### ○ 車

[九州自動車道] 太宰府ICまたは筑紫野ICから高雄交差点経由で約20分

[福岡都市高速] 水城出口から高雄交差点経由で約20分

[タクシー利用] JR二日市から約15分・福岡空港から約30分

駐車場(有料)には限りがございますので、予めご了承下さい。



[お問い合わせ]

「MOA美術館児童作品展in九州国立博物館」実行委員会事務局 TEL.092-938-1305

f フェイスブックから情報を発信しています! => <https://www.facebook.com/moainkyuuhaku>

## MOA美術館について

(運営:公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団)

MOA美術館は古くから日本を代表する温泉地、静岡県熱海市にあります。

東洋美術を中心に、国宝3件、重要文化財66件、重要美術品46件を含む約3500件を所蔵し、代表的な作品として、尾形光琳筆「紅白梅図屏風」(国宝)、野々村仁清作「色絵藤花文茶壺」(国宝)があります。

創立者の岡田茂吉(1882~1955)は東洋美術の優品の蒐集に努め、海外への流出を防ぐ為に財団法人東明美術保存会(現:公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団)を設立しました。

本美術館は「美術品を一人でも多くの人に見せ、楽しませ人間の品性を向上させる事こそ文化の発展に大いに寄与する」「日本の優れた伝統文化を世界の人々に紹介したい」との創立者の願いを継承し、全国の児童作品展をはじめ、生け花教室、小学校や公民館での美育セミナー等、幅広い文化活動を展開しています。



[国宝]紅白梅図屏風

MOA美術館

検索



beyond  
2020



MOA MUSEUM OF ART  
CHILDREN'S ART EXHIBITION  
IN KYUSHU NATIONAL MUSEUMS